

接頭辞反意語ルール

堀江 研二

1. はじめに

本校では、語彙力を高める方法の1つとして、英I、英II授業の各レッスンの最終授業において、Word Bankと称するハンドアウト学習を実施している。そのハンドアウトは、各レッスンで学んだ単語の派生語をまとめるように工夫されている。

たとえば、advice(名詞形へ)→advise, variety(形容詞形、動詞形へ)→various, varyといった具合である。この取り組みによって、学んだ単語の語数が2倍、3倍にもなり、確実に語彙を増やすことができる。

このハンドアウトでは、派生語は品詞変化だけでなく、同音異義語(ex. rain-reign-rein), 反意語(ex. result ⇔ cause, quantity ⇔ quality)まで及んでいる。

2. 反意語を扱う中で

Word Bankハンドアウトの中で、反意語を扱うとき、接頭辞をつけて反意語を作る単語が多く出てくる。(ex. polite ⇔ impolite, regular ⇔ irregular, legal ⇔ illegal, expensive ⇔ inexpensive, interesting ⇔ uninteresting)

この接頭辞をつけて作る反意語には何らかのルールが存在する。授業ハンドアウトで各レッスンごとで扱うだけでなく、接頭辞反意語ルールをまとめたものが作れないものかと考え、取り組みを開始した。

手元にある参考書『英文法辞典(開拓社)』にあたってみると、次のルールが記されていた。

(1) lの前ではil-となり、b, m, pの前ではim-, rの前ではir-となる。これは「発音の同化」によるものである。

(2) -edに終わる語、及び-ingに終わる語は接頭辞としてun-を用いる。

(3) -ible, -entに終わる語は通例in-を用いる。

(4) 一般に、Old English, スカンジナビア語、ドイツ語から出た語にはun-を用い、ラテン語起源の語及びラテン語から出たフランス語起源の語にはin-を用いる。

ここに載せた4つのルール〔上記ルール(4)は語源からあたらねばならなく難解であろう〕以外にも接頭辞反意語ルールをまとめることはできないものかと考え、手元にある他の参考書や英語学辞典にあたってみるが、これ以上にまとめてあるものはなかった。

そこで、英和辞典で上記の(1)~(3)のルールに関する単語を中心に、つぶさに調べてみることにした。

そして、ついには次のハンドアウトを作成した。

3. 反対の意味を作る接頭辞を学ぼう!

(1) ab-

normal 正常な abnormal 異常な

(2) ant-

Arctic 北極の Antarctic 南極の

(3) extra-

ordinary 普通の extraordinary 並外れた

(4) ig-

noble 気高い ignoble 不名誉な

(5) n-

either どちらか neither どちらも~ない

ever かつて never 一度も~ない

one 1つ none 何ひとつ~ない

(6) non-

sense 意味 nonsense 無意味

(7) mis-

fortune 運 misfortune 不運

understand 理解する misunderstand 誤解する

(8) **ir-** (**r-**の前では**ir-**となる)

rational 理性のある irrational 理性をもたない
 regular 規則正しい irregular 不規則な
 responsible 責任がある
 irresponsible 責任を負わない
 reversible 逆にできる
 irreversible 逆にできない

(9) **il-** (**l-**の前では**il-**となる)

legal 合法の illegal 不法の
 legible 読みやすい illegible 読みにくい
 liberal 自由主義の illiberal 反自由主義の
 literate 教養のある illiterate 教養のない
 logical 合理的な illogical 不合理的な
 literacy 教養があること
 illiteracy 無学

(10) **im-** (**b-**, **m-**, **p-**の前では**im-**となる)

balance 均衡 imbalance 不均衡
 cf. unbalance もある
 [不安定(主に精神的な)]
 mature 熟した immature 未熟な
 mobile 移動可能な immobile 動けない
 modest 慎み深い immodest 慎みのない
 moderate 適度の immoderate 極端な
 mortal 死ぬ運命にある immortal 不死の
 movable 動かせる immovable 動かせない
 patient 忍耐強い impatient 我慢できない
 penetrable 貫通できる
 impenetrable 突き通すことのできない
 perceptible 知覚できる
 imperceptible 感知できない
 (unperceptible も可)
 perfect 完全な imperfect 不完全な
 permanent 永久的な
 impermanent 永久的でない
 personal 個人の
 impersonal 個人に関係のない
 pertinent 核心に関する impertinent 無関係な
 piety 信心 impiety 不信心
 pious 信心深い impious 不信心な
 polite 礼儀正しい impolite 無礼な
 possible 可能な impossible 不可能な
 practical 実用的な
 impractical 実用的でない

probable ありそうな

improbable ありそうもない

proper 適切な improper ふさわしくない

provident 先見の明のある

improvident 先見の明のない

prudent 用心深い imprudent 軽率な

(11) **in-** (**-ible**, **-ent**, **-ate**, **-ive**, **-ity**に終わる語は、通例**in-**がつくことが多い。但し、**b-**, **l-**, **m-**, **p-**, **r-**で始まる語は、他の規則(8), (9), (10)に従う) (**-ible**)

credible 信用される incredible 信じられない

flexible 柔軟な inflexible 頑固な

sensible 気づいている insensible 意識のない

visible 目に見える invisible 目に見えない

(**-ent**)

convenient 便利な inconvenient 不便な

decent 上品な indecent 下品な

efficient 能率的な inefficient 能率の悪い

solvent 支払い能力のある

insolvent 支払い不能の

sufficient 十分な insufficient 不十分な

cf. disobedient 服従しない

(**-ate**)

accurate 正確な inaccurate 不正確な

adequate 適当な inadequate 不適当な

subordinate 従属する

insubordinate 服従しない

cf. unfortunate 不運な

(**-ive**)

active 活動的な inactive 活動的でない

effective 効果的な ineffective 効果のない

expensive (費用が)高い

inexpensive 安い

sensitive 敏感な insensitive 鈍感な

cf. unimaginative 想像的でない

(**-ity**)

ability 能力 inability 無力, 無能

equality 平等 inequality 不平等

security 安全 insecurity 不安定, 危険

sensibility 識別能力 insensibility 無感覚

stability 安定 instability 不安定

(**in-**で反意語を作る他の語)

incapable indirect indispensable

ineffectual inessential infinite
 informal injustice innumerable
 insane insecure inseparable
 insignificant insincere etc.

(12) **dis-** (**dis-** を用いて反意語を作る語は多い.)

dis- は品詞(動詞, 形容詞, 名詞)に応じて, 次のような意味を与える.

(動詞) 「分離する」, 「奪う」, 「反対の動作」, 「しそこなう」, やめる, 拒絶する」

disagree 意見が合わない
 disallow 許さない
 disappear 見えなくなる
 disapprove 不賛成である
 disbelieve 信じない
 disburden ~を取り除く(unburdenも可)
 disconnect ~との連絡を絶つ
 discontinue やめる
 disincline やる気を失わせる
 disjoin 分離する(させる)
 dislike 嫌う
 disobey 服従しない
 displease 不快にする
 disregard 注意を払わない
 dissatisfy 不満を抱かせる etc.

(形容詞) 「不…」, 「非…」, 「無…」

disagreeable 不愉快な, 嫌な
 discontented 不満な
 dishonest 不正直な
 dishonorable 不名誉な
 disloyal 不忠実な
 disobedient 服従しない
 disreputable 評判の悪い
 dissatisfactory 不満足な etc.

(名詞) 「反対」, 「欠如」

disadvantage 不利な立場(状態)
 disagreement 不一致, 相違
 disappearance 消失
 disapproval 不承認
 discomfort 不快
 discomposure 狼狽
 discontent 不満
 disfavor 不快, 不賛成, 冷遇
 dishonesty 不正直

dishonor 不名誉
 disinclination 気が進まないこと
 disloyalty 不忠実
 disobedience 不従順
 displeasure 不快
 disproportion 不釣り合い
 dissatisfaction 不満
 disunion 不統一, 不一致 etc.

(13) **un-** (**un-** をつけて反意語を作る語は多い.) **un-** には, 「~でない」「~がない」「~と反対」の意がある.

(**-ed**, **-ing** で終わる語の反意語は, 接頭辞として, **un-** を用いることが圧倒的に多い.)

unaccustomed 慣れていない
 unaffected 影響を受けない
 unconcerned 無関係な, 無関心な
 undoubted 疑問の余地がない
 unemployed 失業した
 unexpected 思いがけない
 unfinished 未完成の
 unlimited 際限のない
 unmarried 独身の
 unskilled 熟練していない
 unsuspected 怪しまれていない
 unused 慣れていない, 使われていない
 unwelcomed 歓迎されない
 unworried 当惑(心配)していない etc.
cf. inexperienced 経験のない

discontented 不満な
 unbecoming 似合わない
 uncompromising 妥協しない
 undying 不滅の
 unerring まちがわない
 unfeeling 思いやりのない
 uninteresting おもしろくない
 unseeing 何も見ていない
 unsuspecting 疑っていない
 unwilling ~する気がしない
 unwitting 知らない etc.

cf. displeasing 不快な
 (un- で反意語を作る他の語)

unable unaccountable unaware
 unbalance unbearable unbelievable

uncertain	uncomfortable	uncommon
unconscious	uncountable	undesirable
uneasy	unequal	uneven
unfair	unfaithful	unfamiliar
unfortunate(ly)	ungrateful	unhappy
unhealthy	unimaginable	unimaginative
unimportant	unlike	unlucky
unnatural	unnecessary	unpleasant
unpopular	unreal	unreasonable
unsafe	unsatisfactory	unselfish
unsocial	unsound	unstable
unsteady	unsuccessful	unsuitable
untidy	untouchable	untrue
unusual(ly)	unwholesome	unwise
unworthy	unworldly	<i>etc.</i>

い立ってから、完成するまでに数週間を要した。英和辞典を、つぶさにあたりながら、参考文献にある接頭辞反意語のルール以外にも、いくつかのルールを見つけだすことができた。それらは、私がおもっていない参考書には既にあるものかもしれない。しかしながら、自分で見つける喜びがあった。このハンドアウトは、早速印刷し、生徒たちに配布した。彼らの語彙力を高める一助になればと願う。

参考文献

- 『詳解 英文法辞典』井上義昌編 開拓社
『道具としての英語 単語パワーアップ編』井上直久、川口孟己著 JISS 出版局
『ジーニアス英和辞典』小西友七編集主幹 大修館書店
『現代英語学辞典』石橋幸太郎編集代表 成美堂

4. おわりに

この接頭辞反意語ハンドアウトは、その作成を思

(岐阜県立多治見北高等学校教諭)

原稿募集について

CHART NETWORK は、各方面で英語教育にたずさわる方々の、英語教育に関する実践や研究などの発表を大きな柱として編集されます。そこで、広く原稿を募集いたします。

1. 原稿は未発表のものに限ります。英語および英語教育に関するオリジナルのものであれば、内容は問いません。

2. 執筆要領

- ① 1 ページは左右 23 字、天地 43 行の 2 段とし、2~4 ページにおさめてください(句読点は 1 字とする)。英文の場合は 1 ページ 550 words を目安としてください。
- ② 特に強調したい箇所(太字にしたい箇所)には、赤色で下線を引いてください。
- ③ 冒頭には必ずタイトルをお付けください。このタイトルは、10 行×2 段とってください。
- ④ ワードプロで原稿を作成された方は、ご使用の機種を明記のうえ、なるべくフロッピーディスクも原稿と一緒に送り下さい(フロッピーディスクはお返しいたします)。

3. ① 掲載量には限りがございますので、編集部で原稿を選択させていただくことをご了承ください。また、内容の趣旨が変更されない範囲で、原稿の一部を修正させていただく場合があります。

② 掲載させていただきました分につきましては、弊社規定の原稿料をお支払いいたします。

4. 原稿の送り先

☎ 604-0867 京都市中京区烏丸丸太町西入ル 数研出版株式会社 関西本社編集部 CHART NETWORK 係